

広報



2001  
(平成13年)

# まつざき

11

No. 450



## 大きなサツマイモ掘ったよ

中川幼稚園の園児たちが近くの畑でサツマイモ掘りを楽しみました。園児たちが丹精込めて育てたイモは、お年寄りとの交流会で振舞われました。

# 決算報告

総額42億円  
こう使いました



## 総務費 7億281万円

### 【主な事業】

- ・町制100周年記念事業 915万円
- ・庁舎用地購入（借地分） 2,248万円
- ・中耕地大規模花畑造成 440万円
- ・IT推進用パソコン購入 370万円
- ・衆議院議員選挙 822万円



## 民生費 4億280万円

### 【主な事業】

- ・特別養護老人ホーム整備事業 1,522万円
- ・介護保険対策事業 5,557万円
- ・聖和保育園保育所実施委託 6,155万円
- ・老人ホーム入所措置費 2,408万円
- ・重度心身障害者医療費 1,207万円
- ・国民健康保険費 3,208万円
- ・敬老の日 1,591万円



## 衛生費 5億1,300万円

### 【主な事業】

- ・合併処理浄化槽設置事業 1,775万円
- ・西豆衛生プラント組合負担金 6,488万円
- ・老人保健費 5,875万円
- ・最終処分場水処理施設防護工事 2,054万円
- ・上水道施設費 2,143万円
- ・清掃施設設置地区活性化事業 1,311万円

## 農林水産業費 4億9,799万円

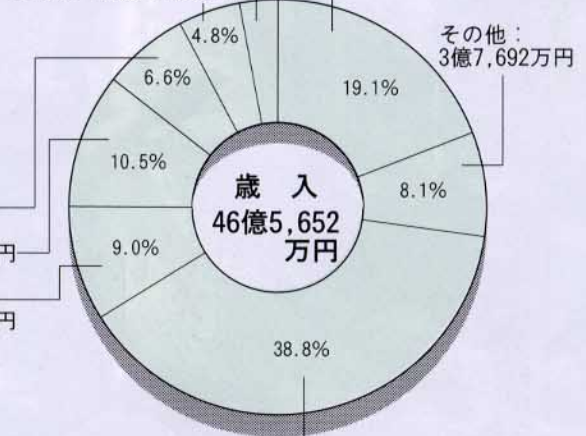
### 【主な事業】

- ・ふるさと水とふれあい事業(石部) 1,837万円
- ・農道岩城線整備事業(峰輪) 2,959万円
- ・婦人若者等活動促進施設整備(池代) 3,293万円
- ・金掘沢線改良工事(中村) 2,038万円
- ・明伏清水水路改良工事(明伏) 1,418万円
- ・布川治山工事(建久寺) 1,544万円
- ・石部漁港漁村総合整備 1億604万円



町債：1億4,350万円 3.1% 町税：8億9,030万円

諸収入：2億2,195万円



その他：3億7,692万円

繰越金：3億833万円

繰入金：4億8,954万円

国・県支出金：4億1,933万円

地方交付税：18億665万円

### ■歳入の状況

歳入予算額は四十六億五千六百五十二万円で収入率は、予算現額に対し一〇一・一五%、調定額に対し九七・六七%で対前年比二・九九%の減となりました。

前年比増となった主なものは、利子割交付金、繰出金、繰入金、交付税でした。減となった主なものは、地方税、県支出金、国庫支出金、地方債でした。

財源バランスでは、町税等の自主財源比率が四四・六七%と前年対比一・一%の増となりました。これは、特別養護老人ホーム等の建設用地購入に財政調整基金三億二千六百万円を繰り入れたことによるものです。

健全な財政運営のため、適正で公正な財源確保に努めました。

### ■歳出の状況

歳出決算額は、四十二億六千二百六十一万円で、執行率は九二・五九%、不用額は二億四千二百七十九万円、対前比五・一%の減となりました。国・県の厳しい財政政策に



## 議会費 6,528万円

・議員報酬等

## 諸支出金 3億2,645万円

・特別養護老人ホーム等建設用地の購入



## 公債費 4億2,793万円

・元金 3億12万円  
・利子 1億2,775万円

## 教育費 4億2,898万円

### 【主な事業】

・文教施設整備基金	2,000万円
・義務教育施設整備	309万円
・国際理解教育推進事業	567万円
・遠距離児童生徒通学費補助	683万円
・中学校パソコン借上料	209万円
・幼稚園施設整備工事	529万円
・海洋センター改修工事	950万円
・町史編さん事業	536万円

## 消防費 2億2,058万円

### 【主な事業】

・常備消防費	1億4,790万円
・消火栓新設改良工事（7基）	238万円
・ポンプ庫新設工事（大沢）	532万円
・小型動力ポンプ付積載車（八木山）	397万円
・災害対策用備品（テント他）	509万円

## 土木費 3億1,727万円

### 【主な事業】

・急傾斜地崩落対策事業（10ヵ所）	3,170万円
・道路維持費（150万以上13箇所）	5,100万円
・県単道路整備（3路線）	850万円
・河川維持費（150万以上8箇所）	2,649万円
・港湾整備事業費	9,836万円
・町営住宅施設整備基金積立金	3,000万円

## 商工費 3億5,952万円

### 【主な事業】

・空き家、遊休地実態調査	293万円
・商店活性化対策事業	183万円
・長九郎遊歩道整備工事	2,000万円
・南郷遊歩道整備工事	1,500万円
・伊豆新世紀創造祭事業	1,630万円
・ナマコ壁技術伝承事業	465万円
・牛原山森林景観整備事業	168万円



準じて、経費の節減合理化に努めました。前年比増となった主なものは、公債費、教育費、商工費、諸支出金となり、また、前年比減となった主なものは、総務費、衛生費、土木費、民生費となりました。性質別にみますと社会資本の整備に要する投資的経費は、ごみ処理施設新設、農免道新設、総合福祉センター改築の終了や石部漁港整備、農村総合整備事業等の減少により大幅な減となりますが、特別養護老人ホーム等の建設用地購入により前年比三・六%の減にとどまりました。扶助費は介護保険の創設により特別養護老人ホームの措置費が不用となり前年比二八・六%の大幅な減となりましたが、繰出金は介護保険特別会計への繰り出しにより前年比四一・八%の大幅増となりました。補助費は地域振興券等の終了により二八・〇%と大幅な減、積立金は、介護保険円滑導入基金の終了により二八・〇%と大幅な減、公債費は元金返済の開始により四・五%の増、物件費は二・七%の増でした。



# 第35回 町民体育大会フトリポート

【地区対抗リレー】

★1位西区★2位道部★3位野田・中村・松尾

【むかで競走】

★1位江奈3・4★2位那賀★3位三浦

【20人なわとび】

★1位江奈1・2★2位桜田★3位宮内



▲出番前の緊張のひとつき



▲地区対抗リレー5連覇に沸く西区応援団



▲僕たちもマラソンに出ました



▲マラソン優勝は、佐藤文彦さん(雲見)



▲マラソンのスタート



▲やっとつかんだわ!



▲障害物競走でのひとコマ



▲雨で転倒者続出



▲ただ今の結果は・・・



▲本番前の足慣らし



▲明伏・小杉原応援席からは笑いが・・・



▲応援に力が入る三浦地区の皆さん



▲伏倉応援団の皆さん



▲地区対抗リレーのスタート



▲ころんでもバトンだけは・・・



▲グラウンドが滑り走るのも大変！



▲熱戦が続いたむかで競走



▲むかで競走は江奈3・4の独壇場



▲足並み揃えて、いち、にい（池代）



▲まわしても結構大変なんです（山・金・指）



▲20人なわとびの伏倉チーム

長野県  
安曇村  
祝



▲松崎からは漆喰饅絵を贈呈



▲アルプホルンの歓迎演奏

松崎町と長野県安曇村の姉妹都市提携二十周年の記念式典が九月二十七日、安曇村の乗鞍観光センターを会場に行なわれました。

安曇村は、上高地や穂高岳など北アルプスの山々に抱かれた景勝地。村の面積約四〇〇平方キ、人口約二千三百人で、夏はハイカーや避暑客、冬はスキー客などにぎわう観光地です。

両町村の姉妹都市提携は、昭和五十四年六月、静岡県知事が上高地の空き缶やゴミ公害の状況を視察した際、安曇村長から「海に恵まれない山村の子どもの将来のため、『海の町』と姉妹縁組をしたい」という依頼を受けたのがきっかけでした。昭和五十六年十月二十四日、松崎町で姉妹都市締結の調印式が行なわれました。以来、安曇村からは中学生が夏の海水浴に訪れたり、松崎からはスキー教室に訪れたりと幅広い交流が続けられて

います。

今回の提携二十周年の式典には、松崎側からは森町長、菊池議長をはじめ訪問団四十一人が出席。式典会場脇の記念植樹、きじの放鳥が行なわれた後、両町村合わせて約百人が出席し、記念式典が開かれました。

両町村間で行なわれた記念品贈呈では、松崎からは、山本堪一さん作の漆喰饅絵「雲見千貫門」を贈呈、安曇村からは木曾漆器沈金額が贈られ、今後のさらなる友好を誓いました。

姉妹都市提携20周年

安曇村で記念式典開かれる



▲河童橋から穂高連峰を望む

訪問団に参加して

「小さい秋見つけた」そんな初秋に20周年記念式典に参加でき、なんと意義深い事でしょう。町長さんを団長とし、町訪問団一行は一路安曇を目指し出発。



女性会会長  
高橋そめ子さん  
(石部)

人生に節目があるように式典で野鳥の放鳥の役目が与えられて喜ばしい機会に感激いたしました。

友好の和の絆のすばらしさ、小旗を振って出迎える住民の暖かさと村当局の対応に心うたれ、また案内する担当者の村に対する熱い思いと乗鞍の自然の美しさに魅せられつつ安曇での大きな秋の収穫を得て帰町した心のふれあいの安曇村親善訪問でした。



▲式典会場



▲参加者によるキジの放鳥



▲村営売店「風穴の里」で



## 町職員給与等の状況

町では、住民の皆さんに町行政についての理解を深めていただくため、行政情報の開示に努めています。その一環として町職員の給与等の状況を公表します。町職員の給与は、国及び他の市町村の職員並びに民間事業所の給与等を考慮し、地方公務員法で定めるよう規定されています。

平成十二年度普通会計決算に占める人件費の割合は左図に示すとおりです。歳出総額四十二億六千二百六十九万九千円のうち、一九・六％にあたる八億三千五百八十四万四千円が人件費となっています。この人件費は町職員に支払われる給与のほか、町議会議員や各種委員などの特別職に支払われる給与、報酬も含まれています。



### ● 職員の平均給与月額・平均年齢の状況 (平成13年4月1日現在)

一般行政職		技能労務職	
平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
341,892円	40.5歳	256,134円	46.1歳

### ● 職員給与費の状況 (普通会計予算) (平成13年度)

職員数	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
A 107人	3億8,478万円	1億0,112万円	1億6,589万円	6億5,179万円	B 609万円

### ● 一般行政職の級別職員数の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職名	主事補	主事	主任主事	主任主査	係長	課長補佐	課長	課長	
職員数	1人	8人	16人	9人	12人	7人	8人	2人	63人
構成比	2%	13%	25%	14%	19%	11%	13%	3%	100%

### ● 初任給の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	松崎町	国	
一般行政職	大学卒	174,400円	174,400円
	高校卒	146,500円	146,500円
採用2年経過後の給料額	大学卒	188,900円	188,900円
	高校卒	157,700円	157,700円

### ● 特別職の報酬 (平成13年4月1日現在)

区分	給与	期末手当	
給料	町長	657,000円	4.75月分
	助役	560,000円	〃
	収入役	522,000円	〃
報酬	教育長	509,000円	〃
	議長	277,000円	3.50月分
	副議長	211,000円	〃
議員	189,000円	〃	

### ● 期末・勤勉手当の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	6月	12月	3月	計	
松崎町	期末	1.45月分	1.60月分	0.55月分	3.60月分
	勤勉	0.60月分	0.55月分	—	1.15月分
国	期末	1.45月分	1.60月分	0.55月分	3.60月分
	勤勉	0.60月分	0.55月分	—	1.15月分

平成14年1月から

# 所得税の確定申告書が 新しくなります。

納税者の方々からの改善の要望にお応えして、  
平成14年1月から使用する所得税の確定申告書を新しくしました。

## 様式を2種類に

現在の6種類ある申告書を  
2種類に統合しました。



▲新しい申告書

## 用紙がA4サイズに!

「用紙が扱いにくい。」という  
声にお応えしました。

## 用紙が2枚に!

裏面から表面への転記の  
煩わしさを改善しました。

## 分離課税用などが別表に

申告書の統合により、分離  
課税用申告書と損失申告書、  
修正申告書を別表にしました。

## 記載欄を整理

申告書の小さい文字の説明文  
や計算式を整理し、見やすい  
様式にしました。

【問合せ】

下田税務署

☎22-0185

**安曇村を訪ねて**  
去る九月二十七日、長野  
県安曇村において姉妹都市  
提携二十周年記念祝賀会が  
開催されました。松崎側か  
らは、私をはじめ議長さん  
や一般募集による町民の皆  
さんなど総勢四十一人が安  
曇村を訪れました。  
安曇村にバスで差しわか  
ると村民の皆さんが松崎の  
小旗を手に我々を出迎えて  
くれました。この出迎えの  
風景は安曇村を訪問する際  
の恒例となっておりますが、  
訪れた人たちに大きな感  
銘を与えています。  
さて、安曇村との姉妹  
都市提携は、昭和五十六  
年十月「花とロマンの里  
松崎町と日本アルプスの  
村、安曇村は教育、文化、  
産業、経済の交流により  
相互の理解と親善友好を  
深め、地域社会の発展と  
振興に寄与する」という  
調印書に当時の依田町長、  
福島村長が署名したこと  
に始まります。

## 町長室からこんにちは ③6



▲安曇村式典会場で

以来、両町村間の交流は  
子どもたちから一般住民に  
わたり幅広い分野で続けら  
れています。安曇村からは  
毎年、中学生たちが夏の海  
水浴を楽しみ、松崎からは、  
すもも祭りに参加したりと  
海、山の魅力をお互いに堪  
能しています。  
北アルプスの山々に抱か  
れた安曇村は、これから冬  
を迎えスキー客などで賑わ  
いをみせるといいます。パ  
スの車窓から見える雄大な  
風景に目をやりながら、こ  
れからも両町村間の絆が  
さらに深まっていくこと  
を祈念し、安曇村を後に  
しました。  
松崎町長 森 惣二



# [11月の救急当番医 西伊豆地区]

■ は日曜・祝祭日 \*時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
11. 3	—	安良里診療所	. 17	—	菊池医院	. 24	—	中江医院
4	—	西伊豆病院	. 18	—	☎42-2811	. 25	—	☎42-0025
. 10	西伊豆病院	安良里診療所		池田医院	田子診療所			
. 11	☎52-2366	☎56-0016	. 23	☎55-0010	☎53-1555			

## 国民年金

平成9年1月からすべての公的年金制度は共通した年金番号を使用するという基礎年金番号が実施され、以降、公的年金に加入する人には基礎年金番号を記載した年金手帳をお渡しすることになりました。

この年金手帳ですが、加入者の年金権を証明する大切なものです。この先あなたが就職、あるいはその後転職したりしても、年金手帳を提出し、そこに記載された基礎年金番号によって加入記録を正確に登録することができるのです。この加入記録が将来の年金給付の計算の基礎となりますし、裁定請求をする際にも必要となりますので年金手帳は大切に保管して下さい。紛失された場合は、役場町民課で再発行の手続きをして下さい。

### 年金手帳は大切に！

## 保健婦だより

例年、12月から翌年3月にかけてインフルエンザ（集団風邪）が流行します。今の時期から予防を始めましょう。

〈予防方法〉

- ・十分な栄養と休養をとる。
- ・人ごみを避ける。
- ・室内の乾燥に気をつける。
- ・うがいと手洗いの励行。
- ・マスクの着用。
- ・乳幼児と高齢者は肺炎等の合併症を引き起こしやすく、十分注意する。
- ・重い症状を予防するため、できるだけインフルエンザの予防接種を受ける。

\*インフルエンザの予防接種は、保険が効きません。また、医療機関によっては実施していない場合がありますのであらかじめお問い合わせ下さい。

### インフルエンザの予防は今の時期から始めよう！

## 松崎高校オープンスクール

「地域に開かれた学校」活動の推進に向けオープンスクールを開催します。どなたでもお気軽に御来校下さい。

【実施期間】11月5日(月)

～11月9日(月)

8:45～17:00

第1限～6限：授業

放課後：部活動

授業参観及び校舎内の部活動見学にお越しの方は、正面玄関の受付を通して校舎に入られるようお願いいたします。

体育館及びグラウンドでの放課後の部活動見学の方は受付をお通りになる必要はありません。

\*11月8日(木)の第4限以降は実力テストのため実施しません。

【問合せ】松崎高等学校 ☎42-0131

松

崎

文

芸

俳句

前号の文芸は短歌でした。お詫びし訂正します。

湯の里の一足早い草紅葉  
 草紅葉あしたに残る畑仕事  
 川たれの石間にひそと草紅葉  
 ザリガニの音にふり向く落し水  
 山を出て山に没る陽や峡の秋  
 鯉の彩くつきり見せて秋の水  
 鎌研げば切味ためす野菊晴  
 水引きの花一つずつ雨垂  
 真葛原風一せいに吹いて居り  
 青みかんなれど供えて朝供養  
 棚田守る紫山子は海をみつめ居り  
 岳に立ちこだま還らぬ空は秋  
 旅帰り急ぐ夜道の露しげし  
 児の競技手庇で見る秋も濃く  
 月の夜や遠くなりゆくかぐや姫

佐藤 未与子  
 小林 一男  
 鈴木 兼雄  
 杉山 紘  
 小林 忠男  
 夏目 和子  
 依田 ふじ枝  
 稲葉 文子  
 山本 武男  
 林 幸一  
 佐藤 享  
 土屋 祥次郎  
 稲葉 菊恵  
 山本 ちか子  
 斎藤 みつ子

ご意見をお寄せ下さい

町長公室 広報防災係 ☎42-3962

# 町民の広場

ご質問・ご提案に

お答えします・・



▲跡地利用は未定

**旧ヤオハン跡地の利用は**  
旧ヤオハンの建物が取り壊され、さら地となっています。イベント時などには、臨時駐車場として使われていますが、今後の利用計画などは決まっていますか。

**答** ヤオハン松崎店は、現在の新店舗に移ってから五年目を迎えました。旧店舗はそのままの状態となっていました。が今年の五月に取り壊され、さら地となりました。  
ヤオハンでは土地の売却を目的にさら地としましたが、現時点では、売却先等は決まっています。従って利用計

画なども白紙の状態です。

なお、この土地につきまは、ご承知のように夏まつりなどのイベントにおいて臨時駐車場としてお借りしています。

ヤオハンでは地域に貢献するという方針で今後も公的な使用については協力していきたいとのこととです。

(町長公室)

### 説明板の設置は

「松崎町には文化がある」と報道されることもあります。町内には、一流作家、俳優等にゆかりのある家や土地がいくつもあります。説明板を設置し広くお知らせしたいかがでしょうか。

**答** 松崎町には長八美術館や重文岩科学校、なまこの歴史的な建物などがあり、文化や歴史の香り漂う町として、最近ではガイドブックを手に街中を散策する観光客も多く見られます。

ご指摘のとおり町内には、作家や俳優などにゆかりの地や映画、ドラマなどのロケ地として使われている場所もあ

ります。これらは、町の新たな観光スポットになりうる資源であると思われまますので、今後広報や観光パンフレットへの掲載などPR方法を検討していきたいと思えます。

また、説明板設置につきまは、各場所の状況等を踏まえて対応していきたいと考えています。(商工観光課)



▲東区近藤邸で

**花畑事業の取り組みは**  
那賀バイパス沿いに実施した花畑は私たちの目を楽しませてくれました。今年の取り組み等についてはどのような状況ですか。

**答** 今年度につきましても今春以上の花畑にしようと、六

月に耕作者の皆さんを対象にした説明会を開催し、最終的には四十九人、約六万五千平方メートル(前回、四十三人、五万五千平方メートル)の協力をいただきました。

現在、農作業の終了に合わせて、耕耘や種まきを行なっており、順調に生育すれば来年の二月下旬には咲き始める予定です。また、前回の反省を踏まえ、期間終盤にも鮮やかな花畑となるよう花の種類を九種類に増やし、トイレや駐車場対策についても検討しているところですので、多くの皆さんに楽しんでいただけるものと考えております。

(町長公室)



▲楽しみな花畑予定地



# 町のできごと



10/10 (水)

**暴力追放と交通安全を誓い  
松崎町で住民大会開かれる**

松崎警察署管内「暴力追放・交通安全住民大会」が松崎町環境センターで開かれました。大会では、暴力追放推進協議会長の森松崎町長などのあいさつに続き、斉藤文菜さん(三小六年)、渡辺藍子さん(小六年)、山崎由起子さん(小六年)、真野竜希くん(小六年)、斉藤南さん(小三年)が交通安全などについて意見を発表し、参加者たちは、安全で快適な郷土づくりへの認識を新たにしました。



10/14 (日)

**新鮮な海の幸に舌鼓  
第26回雲見海賊料理まつり**

雲見観光協会主催による海賊料理まつりが雲見海岸を会場に開催されました。大漁旗をなびかせた漁船の海上パレードがまつりの幕開けを告げると特設舞台では百五十坪のカジキマグロが手際良くさばかれ行楽客たちは、新鮮な海の幸を楽しみました。また会場では、トビウオやイカなどの海鮮パーベキューをはじめ伊勢エビのみそ汁なども振る舞われ大盛況でした。



▲中小で

10/17 (水)

**帯広市から友好定期便  
ジャガイモ二百kg届く**

姉妹都市帯広市から今年も特産のジャガイモ二百kgが届きました。届けられたのは「メークイン」と「男爵」の二種類。毎年この時期に届けられているもので早速町内の小・中学校の給食センターに配られ、肉じゃがやカレー、クリームシチューなどの食材として利用されました。帯広からは、六月にスズランが送られ、町からはポンカン、甘夏を届けています。



10/21 (日)

**こころ豊かな福祉の町づく  
り目指し「ふれあい広場」**

松崎小学校体育館を会場に「ふれあい広場」が開催されました。この催しは、地域の皆さんがふれあいの輪を広げ、福祉に対する理解を深めていただくことを目的に開催されているもので会場では、バザーや福祉機器の展示、車イス体験などが行なわれ、福祉に対する理解を深めました。また、松崎中学生四十五人も準備から参加するなどボランティアとして活躍しました。

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	
痴呆老人家族のつどい 九三〇〇(福) 一三三〇〇(生)	町功労者表彰式 一三三〇〇(環) 区長会 一四〇〇〇(環)	パパ・ママセミナー 九二五(西伊豆町保健センター)	ビジネスプランコンテスト発表会 一三三〇〇(生)	農業委員会 九〇〇〇(環)	リハビリ教室 一三三〇〇(福) 一〇〇〇〇(環)	無料法律相談 一九三〇〇(環) 六分団 生涯学習セミナー 一九三〇〇(環)	非常召集訓練 一九三〇〇(五分団)	非常召集訓練 一九三〇〇(四分団)	文化協会芸術祭 九〇〇〇(環)	文化協会芸術祭 九〇〇〇(環)	育児グループ 一九三〇〇(児) 三分団	お誕生相談 九三〇〇(福)	防災船訓練 九〇〇〇(環) 松崎港	立候補予定者事前説明会 一三三〇〇(環)	定期健康相談 九三〇〇(福)	健康相談 一三三〇〇(小杉原・八木山) 門野・池代				リハビリ教室 一三三〇〇(福)

## 自衛官募集

### 【自衛隊生徒】

自衛隊における中堅専門技術者としての陸・海・空曹を養成するコースです。

【概要】4年間の教育期間中は給与・手当の支給を受けながら各種技術の基礎を学びます。3学年卒業時に高等学校の卒業資格が得られます。

【資格】15歳以上17歳未満

【受付】平成13年11月5日～

平成14年1月4日

【試験日】平成14年1月6日

【問合せ】自衛隊伊東募集事務所

☎0557(37)9632

## 車椅子フォークダンスインストラクター養成講座

車椅子フォークダンスのやり方を学びます。

【日時】12月9日(日)13:00～16:30

【場所】下田市総合福祉会館

【募集】30名

【主催】NPO法人車椅子社交ダンス普及会

【後援】静岡県社会福祉協議会他

【締切り】12月2日

【受講料】2,000円

【問合せ】斉藤洋祐☎0559(86)3216

## 園児募集

聖和保育園及び松崎町立幼稚園へ入園する園児を下記のとおり募集します。

### 【募集期間】

平成13年11月20日(火)～12月10日(月)

### 【受付場所】

(保育園) 役場健康福祉課

(幼稚園) 各幼稚園

### 【対象者】

保育園児は、1歳～5歳児、幼稚園は3・4・5歳児となります。詳細は後日、回覧でお知らせします。また、0歳児についても状況により保育可能となりますので健康福祉課までご相談下さい。

【問合せ】健康福祉課☎42-3966

## けん銃のない安全な社会をめざして

★土蔵・物置・押入の中等を整理していたら軍用けん銃や古式銃を発見した。

★けん銃を持っている人を知っている。

★けん銃に関する話をしている人がいる。

けん銃に関する情報をお寄せ下さい。秘密は守られます。

【問合せ】松崎警察署☎42-0110

## 「郷土の先覚者たち」増刷

町制施行100周年を記念し発行された冊子「郷土の先覚者たち」が増刷されました。役場受付で1冊300円で販売します。

## 国道136号舗装工事のお知らせ

県では国道136号の江奈地内において舗装打換工事を行います。工事期間中は、片側交互通行となります。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

【工事区間】スルガ銀行前～

土木事務所松崎支所前

【工事期間】11月6日～11月23日

8:30～17:00

【施工業者】花菱建設(株)伊豆支店

【問合せ】下田土木事務所

松崎支所☎42-0003

## 秋の火災予防運動

11月9日から15日までの7日間、秋の全国火災運動が行なわれます。この運動は火災が発生しやすい気候となる時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るものです。期間中、防火パレードや消防団による非常召集訓練などが予定されています。

## 地震防災強化月間

防災意識を高め、家庭内対策や地域の連携強化を図るため、11月を「地震防災強化月間」とし、啓発事業を実施しています。家具の固定、非常持ち出し品の準備など身の回りの点検を行いましょう。

### 入札結果のお知らせ 500万円以上の入札結果

【工事名】平成13年度農道11号上野線改良工事

【金額】20,160,000円（指川）

【工期】平成13年10月4日～平成14年3月15日

【業者名】(有)原田建設

【工事名】平成13年度なまこ壁周辺観光施設整備事業  
中瀬邸離れ整備工事

【金額】22,995,000円

【工期】平成13年10月5日～平成14年2月28日

【業者名】(株)鈴善工務店

## 犯罪捜査にご協力を

昨年の刑法犯認知件数は約244万件と過去最高を記録しました。

犯罪解決のためには、地域の皆さんのご理解とご協力が欠かせません。次の点を中心にして、犯罪捜査に対するご協力をお願いします。

○指名手配被疑者の検挙にご協力を！

○「事件かな」と思ったら迷わず110番を！

○犯罪について知っていることは積極的に通報を！

○聞き込み捜査にご協力を！

○被害にあったときは必ず届出を！

【問合せ】松崎警察署 ☎42-0110

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
		無料法律相談 離乳食講習会 一〇・〇〇〇〇(環)		入湯税出張徴収 一〇・〇〇〇〇(三浦地区)	松崎町長選挙・ 町議会議員補欠選挙投票日	非常召集訓練 一九・三〇〇〇(一・二分団)	市町村対抗駅伝競走大会(静岡市)		
<p>凡 例</p> <p>(環) …… 環境センター</p> <p>(生) …… 生涯学習センター</p> <p>(福) …… 福祉センター</p>									

## 入湯税出張徴収

11月26日(月)

◇岩地 10:00～10:40

◇石部 11:00～11:40

◇雲見 13:30～14:10

会場は各地区公民館です。

## 今月の納税 国民健康保険税4期

### 税一口メモ

現行税制の基礎となっている申告納税制度は、納税者自身による適正な申告と納税によって支えられています。

大部分の納税者は適正な申告と納税を行っていますが、故意に過小に申告する方や納付をしない方もいます。

これらの行為は納税者を裏切る行為であり、悪質な脱税者に対しては刑事罰を科すことを目的とした査察調査や滞納した場合は財産を調査し、差押などの処分が執行されます。

## 行政・人権・心配ごと 合同相談

【日時】11月15日(月)

10:00～15:00

【場所】環境改善センター  
研修室

## 犬・猫ひきとり

【日時】11月7日(水)・21日(水)

11:45～12:00

【場所】松崎町役場

## 今月の水道工事当番店

◇1日～10日

三友設備 ☎42-1245

◇11日～20日

(有)杉山興業 ☎42-0234

◇21日～31日

(有)松崎設備工業 ☎42-0398

## 町の交通事故

平成13年10月15日現在

( ) は前年同期

人身事故 34件 (△9)

物損事故 86件 (△19)

死者 0人 (±0)

傷者 45人 (△15)

## 税を知る週間

「この社会あなたの税が生きる」をメインテーマに、税の仕組みなどを正しく理解していただけるよう、期間中さまざまな行事が予定されています。

税務課では、税資料の展示、花の種子の配布などにあわせ、町内小学生の税に関する作品(習字)の展示を行ないます。お気軽にお立ち寄り下さい。

【日時】11月12日(月)～18日(日)

9:00～17:00

【場所】役場玄関ロビー

町立図書館横ロビー

## 国立公園内 行為規制のお知らせ

国立公園内では、土地の所有形態に関わりなく、そこで行なわれる行為を制限し、優れた自然の風景地を保護しています。

◎許可が必要な行為(特別地域内)

- ・工作物の新增改築
- ・木竹の伐採
- ・広告物等の掲出、設置等
- ・土地の形状変更
- ・屋根、壁面等の色彩の変更

【問合せ】商工観光課 ☎42-3964

## 広報あれこれ

10月15日、石部の棚田で三浦小  
学校の全校児童が参加し、稲刈り  
が行なわれました。

棚田の復元活動により昨年か  
ら棚田を使った稲作の体験学習が  
始まりました。田んぼでは、上級生  
が下級生を指導したり、突然現れ  
たネズミをみんなで追いかけたり  
とにぎやかな作業風景でした。

収穫したもち米を使って11月22  
日には地域の皆さんを招き収穫祭  
が予定されています。当日は、もち  
つきなどが行なわれるそうです。

棚田をめぐる多くの人たちの  
交流の輪が着実に広がろうとして  
います。(馬)



▲稲は、こうして刈るんだよ

## 町の人口と世帯

(平成13年10月1日現在)

総人口	8,937人 (+ 3)		
男	4,248人 (± 0)		
女	4,689人 (+ 3)		
世帯数	3,076戸 (△ 3)		
転入	18人	転出	15人
出生	5人	死亡	5人

( )内は前月比

《今月の金婚式該当者はありませ  
んでした》



▲案山子も作業を見守ります

## 戸籍だより (9月分)

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
江奈2	こころ	女	山本 貴史
雲見	彩希	女	高橋 恒彦
江奈1	みさと	女	菊地 奈々江
北区	陽奈	女	松原 彰



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	長谷川博司	75	昭彦
野田	後藤 そう	92	明信
峰輪	馬場 厚司	82	和行
雲見	高橋 庄一	86	一成
岩地	齋藤 周一	74	一男

※この欄に掲載を希望されない場  
合は、お申し出ください。

## 学校ひろば

(6)

県立松崎高等学校  
☎ 四二一〇一三一

九月三十日(日)に、第二  
回双獅祭が行なわれました。  
ことしのテーマは「竹の精  
神―切れ目ない伝統―」。伝統  
を受け継ぎ、さらにたくまし  
く新たな創造に挑戦する松高  
のイメージ

また、翌日の十月一日(月)  
には、創立記念講演が行なわ  
れました。



「塑像の群と  
空の碧さと」

と題し、平馬  
學氏(文化協  
会長、日展會  
友、日彫展會  
員、彫刻家)  
から、本校校  
庭の塑像群の  
第一作となつ  
た双獅像の制  
作過程や戦争  
直後の当時の

の巨大な画。生徒全員が協力  
し、四百六十枚の段ボール紙  
を使って制作しました。

時代背景、及び師・堤達男先  
生のお人柄について有意義な  
お話があり、先輩の言葉に生  
徒は熱心に耳を傾けました。

双獅賞に輝いた三一HRの  
古墳模型を初めとして、文化  
部展示や吹奏楽部の発表、P  
TAバザーなど盛り沢山の内  
容で、来校された方々に楽し  
んでいただきました。

閉会式前には、屋上から大  
声で叫ぶ「未成年の主張」も  
催され、大勢の笑いを誘いま  
した。

閉会式前には、屋上から大

広報まつざき

二〇〇一年十一月一日発行  
通刊第四五〇号

〒410-1506 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一  
☎(055)421-3962 FAX(055)421-3183

発行 静岡県松崎町 編集 町長公室  
印刷 株文寿堂印刷所